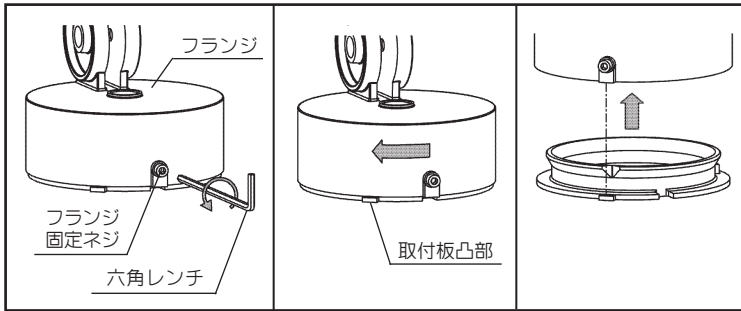


部品名称

■ 図-1



取付方法

■器具を設置する前に図-1の通り、同梱の六角レンチでフランジ固定ネジをゆるめ、フランジを回転させ、取付板の凸部とフランジ固定ネジ位置を合わせ、取付板とフランジを分離してください。その際、取付板内部の接続端子A・Bを分離してください。（接続端子Aを接続端子Bと反対方向に強く引っ張れば外れます）

1. 取付板の取り付け
 - ・取付板に表示してある「取付方向注意シール」の通り正しい方向で取り付けてください。間違った方向で取り付けますと故障や事故の原因となります。
 - ・凹凸のない平たんな場所に取り付けてください。また本体裏面から水のかかるような取り付けはお避けください。
 - ・取付面の凹凸が大きい場合、防水用シール材で埋め、平らに仕上げてからパッキンを取り付けてください。
 - ・また、取付面が平らにならない場合は、パッキンを被うように防水用シール材で防水してください。
 - ・取り付けは同梱の絶縁ブッシュ付取付ネジで補強材のある位置に取り付けてください。
 - ※壁面が木造ワイヤラス張り、メタルラス張りの場合は、絶縁台などを取り付けて、取付ネジとラスの間を絶縁してください。
 - ※パッキンは必ず使用してください。パッキンがないと器具浸水の原因となります。



2. 電源電線と口出線を結線してください。必ずD種接地工事（第3種接地工事）を行なってください。結線後、再び接続端子Aを接続端子Bに確実に強く押し込んでください。押し込みが不十分ですと事故の原因となります。
 - ※器具内での送り配線はフランジスペースが不十分ですで行なわないでください。無理な結線をすると絶縁不良の原因となります。
 - ・送り配線をする場合は、器具外に結線ボックス（別売）を設け、その中で送ってください。

3. フランジを取付板にセットし、フランジ固定ネジで確実に固定してください。■図-1と逆の順でセットしてください。
 - ※フランジ固定ネジ位置と取付板凸部位置が合った場所でフランジを固定しないでください。フランジが外れるおそれがあります。

■角度調整
灯具角度はフランジ固定ネジおよび角度固定ネジをゆるめて行なってください。調整後は各固定ネジをきつく確実に締め付け、器具にガタ付き、ゆるみがないか必ず確認してください。締め付けがゆるいと落下の原因となります。

施工時のご注意

- ・器具は壁面・クロス貼りなどの接着剤が十分乾燥してから取り付けてください。メッキ・塗装などの変色やサビのもとになります。
- ・温度の高くなる場所や湿気が多い場所にはご使用にならないでください。
- ・六角レンチは保管しておいてください。
- ・LEDは色合いや明るさに多少のバラツキがあります。
- ・腐食性ガスの発生するような場所や振動のある場所、海岸隣接地帯で使用した場合、短期間で器具が破損する恐れがあります。
- ・天井付使用の場合、フランジ部に直接水がかからない場所に設置してください。
- ・上向使用（フランジを地面に設置する）の場合、フランジ部が水没しない場所に設置してください。

定格表

カタログ番号	色	型番	使用電圧 周波数	入力電流	消費電力	適合ランプ	質量
T4047B	—	B3TG-47B7-1B	100V 50/60Hz	0.3A	29W	LED(3000K) 26W	1.5kg

※本品の規格および外観は改良のため予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。 1207A

取扱説明書

お客様へ

このたびは、ヤマギワの照明器具をお買上げくださりまして誠にありがとうございます。ご使用前によくお読みのうえ、正しくお使いください。必ず保管してください。



目次

- 1ページ : 照明器具取付（施工）についての安全上のご注意
- 2ページ : 照明器具ご使用についての安全上のご注意
- 3ページ : 保守とお手入れ、アフターサービスのお問い合わせ
- 4ページ : 部品名称、取付方法、定格表

保管用

取説No. B3TO47A1

ご不明な点がありましたら販売店にご相談ください。

照明器具取付（施工）についての安全上のご注意

⚠ 警告



- 火災のおそれがあります
- ◇電気工事は電気設備技術基準にしたがって確実に行ってください。
 - ◇電源接続の際は取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
 - ◇電源配線はランプ表面にふれないように取付けてください。

- 落下によるけがのおそれがあります
- ◇取付けは取扱説明書の取付方法にしたがって確実に行ってください。
 - ◇器具の取付けは取付場所の強度を確認し、質量に耐える所に確実に行ってください。強度が不足している場合は補強工事をしてから取付けてください。

- 感電のおそれがあります
- ◇アース工事が必要な器具は電気設備技術基準にしたがって確実に行ってください。
 - ◇工事が完了するまでは必ず電源を切っておいてください。
 - ◇ランプの取付けの際には必ず電源を切ってください。



- 火災のおそれがあります
- ◇器具に表示されている以外のランプを取付けないでください。
 - ◇器具と被照射面との距離に指定のある器具は指定距離より近くに取付けないでください。

⚠ 注意

- ◇電気工事は電気工事店（有資格者）におまかせください。一般の方の工事は法律で禁止されています。
- ◇この器具は屋外使用器具ですが、風呂場等の湿気や水気の多い場所では使用できません。感電・火災の原因となります。
- ◇器具に表示された定格電圧以外の電圧で使用しないでください。定格電圧を超えた電圧でご使用になりますと火災の原因となります。
- ◇調光器に対応していない器具は調光器を使用しないでください。火災の原因となります。
- ◇取付けた器具を無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇グローブ、セード及びランプの着脱は両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。落下によるけがの原因となります。
- ◇振動や衝撃のあるところでは使用しないでください。不点灯、ランプ短寿命、落下の原因となることがあります。

お願い

電気工事店様へ
工事が終わりましたらこの取扱説明書を必ずお客様へお渡しください。

照明器具ご使用についての安全上のご注意

⚠ 警 告

	火災のおそれがあります ◇器具を布・紙等でおおったりしないでください。又揮発物等の燃えやすいものに近づけないでください。 ◇器具に表示されている以外のランプを使用しないでください。 ◇器具と被照射面との距離に指定のある器具は、指定距離より近くで使用しないでください。
	感電・火災のおそれがあります ◇器具のすきまに、異物（金属類や燃えやすい物等）を差し込まないでください。 ◇器具及び部品の改造をしないでください。 ◇可動部分のある器具は可動範囲以上に無理に動かさないでください。
	感電のおそれがあります ◇器具のお手入れの際には必ず電源を切ってください。
	感電・火災のおそれがあります ◇異常時（煙が出たり、変な臭いがする等）には、速やかに電源を切ってお買上げの販売店にご相談ください。



⚠ 注 意

- ◇照明器具には寿命があります。設置後およそ8～10年経過しますと外観に異常が無くても内部の劣化は進行しています。3～5年に1回は、電気工事店等の専門家による点検を実施していただき、不具合がありましたら交換ください。（使用条件、使用環境で異なりますが、一般に照明器具の寿命の目安は10年です。）
- ◇周囲温度が高い場合、点灯時間が長い場合は寿命が短くなります。
- ◇器具の保守・お手入れ等で、無理に器具を回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないでください。器具落下によるけがの原因となることがあります。
- ◇グローブ、セード及びランプの着脱は両手で静かに扱い、取付けは確実に行ってください。落下によるけがの原因となります。
- ◇明るく安全に使用していただくために器具を定期的に（6ヶ月に一回程度）清掃、点検してください。器具のネジや部品のゆるみがないか、損傷、脱落がないかお調べください。

お 願 い

- ・ガラス・陶磁器類はこわれやすい材料です。お取扱いの際には両手で静かに行ってください。
- ・点灯中及び消灯直後のランプにさわらないでください。
- ・器具のお手入れの際に、ガソリンやシンナー、ベンジン等の揮発物でふいたり、殺虫剤をかけたりしないでください。変色・破損の原因となります。汚れがひどい場合は、やわらかい布を中性洗剤に浸し、よくしぼってふきとり、乾いたらやわらかい布で仕上げてください。

保守とお手入れについて

- ランプが点灯しない場合は次のことをご確認ください。
 - ・スイッチが入っているか？
 - ・ランプがソケットにきっちりねじ込まれているか？
 - ・ランプが切れていないか？
- 器具に殺虫剤をかけたり、シンナーやベンジンなどの揮発性のあるもので拭いたりしないでください。変質・変色の原因になります。
- 器具がよごれた場合は水でしめらせたやわらかい布をよくしぼって拭いてください。金属みがき・サンドペーパー等は器具をいためます。
- ガラス・陶磁器類はこわれやすい材料です。お取扱いの際には、両手で静かに行ってください。
- 明るく安全に使用していただくために、器具を定期的に（6ヶ月に1回程度）清掃、点検してください。



アフターサービスのお問い合わせ



商品に関するご相談およびお問い合わせは、器具本体の表示に書いてある型番をご確認のうえ、お買上げいただきました販売所・工事店へお気軽にご連絡ください。部品についてのお問い合わせは「部品名称」のイラストをご参照ください。

本 社	〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-5-4	TEL. 03-6741-2300	
東京/法人事業本部	〒104-0032 東京都中央区八丁堀4-5-4	TEL. 03-6741-2340	FAX. 03-6741-2341
東京/コンシューマー事業本部	〒104-0031 東京都中央区京橋1-7-1	TEL. 03-6741-5810	FAX. 03-6741-5811
中部支店	〒460-0007 名古屋市中区新栄2-19-6 グランスクエア新栄ビル5階	TEL. 052-238-4633	FAX. 052-262-4121
関西支店	〒542-0081 大阪市中央区南船場2-9-8 シマノ・住友生命ビル3階	TEL. 06-6258-6721	FAX. 06-6258-6725
九州支店	〒810-0073 福岡市中央区舞鶴2-1-10 ORE福岡赤坂ビル7階	TEL. 092-721-5661	FAX. 092-712-9494
札幌営業所	〒060-0906 札幌市東区北六条東2-3-6 松崎ビル4階	TEL. 011-742-1311	FAX. 011-742-6557
仙台営業所	〒980-0013 仙台市青葉区花京院2-1-61 第5タカノボルビル8階	TEL. 022-227-1251	FAX. 022-267-5814
静岡営業所	〒420-0072 静岡市葵区二番町7-6 ローズガーデン406	TEL. 054-273-5305	FAX. 054-273-5307
金沢営業所	〒920-0901 金沢市彦三町2-1-45 むさしビル5階	TEL. 076-222-6733	FAX. 076-222-7894
高松営業所	〒760-0062 高松市塩土町3-8-11 クリエイトビル302	TEL. 087-839-3195	FAX. 087-839-3198
広島営業所	〒732-0057 広島市東区二葉の里1-1-68 広島パレスビル2階	TEL. 082-568-5371	FAX. 082-262-1011
http://www.yamagiwa.co.jp			

所在地・電話番号が変更になることがありますのであらかじめご了承ください。

お読みになりましたら、この取扱説明書は、いつでも見られる所に、保管しておいてください。